

## 令和元年6月 市議会定例会

# 各施策の推進に28億7千万円

## 令和元年度一般会計補正予算を可決

平塚市議会は、令和元年6月4日から6月27日まで、24日間の会期で6月定例会を開催しました。今定例会では、市長の所信が表明され、令和元年度一般会計補正予算や条例の制定、人事案件など10案件が提出されました。審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、同意しました。

また、議員から意見書提出に関する1件の会議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



ローレンス市青少年訪問団の「はんこ彫り体験」中・高校生19人が市内印章業者の協力の下、自分の名前などにちなんだ漢字のはんこをつくりました。

今定例会で提案された一般会計補正予算では、今年度の当初予算を骨格的予算としたことから、当初予算では措置を見送った経費などが計上されました。

歳入歳出予算の補正では、28億6900万円の増額となる補正予算が計上されました。主なものとして小児医療費助成事業では、小・中学生に対する通院・入院時の医療費助成について、所得制限を撤廃するために必要なシステム改修に伴う経費396万円が計上されました。公園整備事業では、地震発生時に襲来する恐れのある津波から一時的に避難できるように、ビーチパークに津波避難施設を整備する経費2億3624万円が計上されました。

このほか、中段左で紹介する経費などが計上され、予算総額は836億4900万円となりました。

債務負担行為の補正では三つの債務負担行為が追加され、その中の湘南海岸公

ついで質問がありました。採決では、賛成多数で可決しました。

◆**工事請負契約の締結**  
平塚総合体育館改修工事の予定価格が1億7千万円以上であることから、議会の議決が求められ、全員異議なく可決しました。

◆**副市長の選任に同意**  
副市長の任期満了に伴い、本会議の初日に新たな副市長を選任する議案が提出され、全員異議なく同意しました。

○石田有信氏(代官町)  
○石黒順一氏(再任・松風町)

◆**人権擁護委員の推薦に同意**  
人権擁護委員の推薦に関する議案について、全員異議なく同意しました。

○杉山純氏(平塚二丁目)  
○林昌弘氏(大神)  
○山川勝久氏(諏訪町)  
○鈴木正行氏(城所)

### 一般会計補正予算の一部を紹介

- 市有財産管理事業  
錦町駐車場の解体工事費…………… 4,448万円
- 行政情報化推進事業  
市民窓口案内用タブレットの導入に伴う経費…………… 215万円
- 市税収納及び滞納整理事業  
税総合システムの更改に伴う経費…………… 4億1,300万円
- 予防接種事業  
風しん及び高齢者用肺炎球菌の予防接種実施に伴う経費…………… 3,927万円
- 最終処分場周辺地域整備事業  
最終処分場周辺地域の整備費…………… 4,580万円
- 道路施設改修事業  
黒部丘架道橋の改修設計費…………… 1,305万円

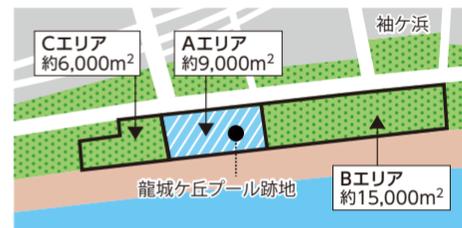
### 主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
諸伏清児 坂間正昭 野崎審也	
公明ひらつか	4
鈴木晴男 永田美典 上野仁志	
湘南フォーラム	5
山原栄一 府川正明	
日本共産党平塚市議会議員団	6
石田雄二	
無所属	6・7
久保田聡 渡部 亮 江口友子 端 文昭 小泉春雄 臼井照人	
常任委員会の審査概要	3・5面
議案審議の結果	8面

## 龍城ヶ丘ゾーンを分ける三つのエリア

龍城ヶ丘プール跡地とその周辺を含む龍城ヶ丘ゾーンは、平成25年に策定された湘南海岸公園再整備計画で整備が検討されてきました。ゾーン全体を一体的に整備することとしていた湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業は、市民協働との両立が検討され、ゾーンをA、B、Cの三つのエリアに分けて公園整備する方針が示されました。

A、Bエリアは、「公園利用者の利便性と快適性を高めるエリア」とし、Park-PFI制度を活用して飲食施設や休憩施設、情報発信機能などを配置し公園施設を整備するエリアとしています。Cエリアは、「平塚砂丘の自然を再生・涵養・保全するエリア」とし、市民と協働で整備するエリアとしています。



エリア分けのイメージ図

## 議員在職20年表彰

市議会議員在職20年以上となる次の4議員が、全国市議会議長会から表彰されました。今定例会の最終日の本会議終了後に、議長から表彰状の伝達披露がありました。

○府川正明議員(湘南フォーラム)  
○端文昭議員(無所属)  
○小泉春雄議員(無所属)  
○金子修一議員(無所属)